

平成27年度 一般社団法人 埼玉県校外教育協会委嘱

校外活動 研究紀要

研究主題

他者との関わりを大切にし、 学び育つ児童の育成

～交流活動の推進と地域・環境を活かした
体験活動の取組を通して～



宮代町立百間小学校

埼玉県南埼玉郡宮代町西原261

1 はじめに

本校は、埼玉県の東部に位置し、開校143年の伝統があり、地域に根ざした学校である。児童数401人の中規模校であり、緑豊かな環境の中にある。校庭には、大正15年に寄贈されたコンクリート製の滑り台も現存している。



学区内には教育資源が多く、多様な教育活動を推進していくには恵まれた環境にあるといえる。また、地元の方々の学校への愛着も強く、数多くの学校応援団の方々に支えられている学校である。そこで、本校では以下の2点のを中心として校外教育を推進してきた。

2 研究の概要

(1) 交流活動の推進

- ① 宮代特別支援学校との交流会の実施 (福祉教育)
- ② 前原中学校との小中一貫教育の推進 (陸上練習・サマースクール・中学校体育祭への鼓笛隊の参加・中学生による学校紹介等)
- ③ 異年齢グループ活動の実施 (全校縦割り遠足・縦割り集会・縦割り清掃・縦割り給食・縦割り遊び等)
- ④ 地域の方々との交流 (昔遊び・感謝集会等)

(2) 地域環境を活かした活動の推進

- ① 町立郷土資料館、学区施設・学区外施設を活用した体験学習の推進
- ② 学校ファームによる全校栽培活動の実施 (ジャガイモ・ダイコン等)
- ③ 米作り (田植え～稲刈り)

(1) 交流活動の推進

① 宮代特別支援学校との交流



4年車いす体験



5年ふれあい活動

③ 異学グループ年活動



(遠足・集会・清掃・会議



グループ遊び・給食)

② 前原中との小中一貫教育



(陸上練習・英語発表会・サマースクール
前中生による学校説明会
体育祭への参加・職場体験)



縦割り遊び



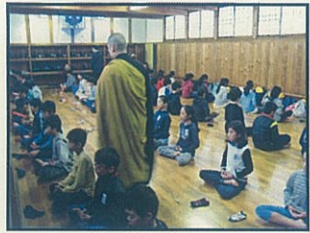
縦割り清掃

④ 地域の方々との交流



(2) 地域の環境を活かした活動

① 環境・施設を活用した体験活動



修学旅行



林間学校



6年郷土資料館見学



5年自動車工場見学



読みがたり・昔遊び 感謝集会・人権講座
交通安全教室・特別支援学級交流会
宮代町エコサミット等



6年警視庁見学



4年浄水場見学



3年スーパー見学



3年梨園見学



4年消防署見学



4年清掃センター見学



3年学校周辺探検



2年町探検薬局



2年町探検花屋



2年ザリガニ釣り



1年遠足東武動物公園



1年宮代町西原の森

② 学校ファームによる全校栽培活動



③ 米作り体験



ジャガイモとダイコンの栽培



4年生による米作り体験学習



3 成果と課題

【成果】

- これらの体験を通して、地域の方や児童相互のふれあいや、学習をより深めることができた。
- それぞれの取組により、児童は生き生きと活動し、一人一人の心を育む教育を展開することができた。
- 子ども達の活動が意欲的になり、積極的に学習に向かう姿勢が見られた。また、保護者、指導して下さった講師の方、地域の方々への感謝の気持ちが育まれ、児童の成長を促進した。
- 異年齢集団が希薄な現在、異学年活動を通して、高学年も低学年もそれぞれ成長が見られている。

【課題】

- 体験活動を日常的な学習活動に取り入れるために、今まで以上に地域との連携を図る手立てを工夫し、深めていくことが必要である。また、学校行事と地域の方の日程の調整が難しい。(地域人材バンクの作成と活用)
- 学習効果がさらに上がるような体験活動を計画・工夫し、積極的に取り入れていきたい。